

1. 園の教育目標

- ①明るく ②心ゆたかに ③たくましく

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

子ども主体の保育を進めていく
園内の環境整備に積極的に努める
異年齢交流の充実を計る

<p>【3】の評価結果の表示方法 A 十分達成されている B 達成されている C 取り組まれているが、成果が十分でない D 取り組みが不十分である</p>

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	A	B	C	D	計	理由
<p>◎子どもが主体的に取り組める保育ができたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの主体性を尊重し見守りながらやってみたいという意欲や興味が高まるようにする。 ・体験したことを振り返って、興味を深め、次の遊びや活動を広げていく。 	4	10	2	1	17	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ対策で色々縮小もあり次の活動を広げていくのは難しかったように感じた。製作は自分が使いたいものを選び楽しく作っていたと思う。 ・子どもの主体性を考慮した保育を常に考え、取り組んでいた。 ・限られた環境で体育用具を最大限に利用し、工夫しながらサーキットを作ったり、子ども達が充分に楽しみながら活動できるように日々の保育においても常に考えながら取り組んでいたと思う。 ・子どもが興味関心が湧くような色々な保育や活動を取入れていた。 ・各学年保育内容を見直し、子どもの主体性を大切に保育をする姿が見られた。 ・保育内容を見直す機会は多くあったが、取り組んでいる学年とそうでない学年の差がある。 ・各学年、子ども達の興味を高められるような素材遊びや感触あそびなど年齢に合わせて取り組んでいた。 ・コロナ禍で制限されることが多くあり、仕方ない事であるが、裸足に慣れたり出来なかったのが、残念だった。
<p>◎感染対策を考慮した生活環境の見直しできたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢中になれる空間を整える ・密をできるだけ避ける環境整備 ・体力の回復とそれを維持できる環境づくり 	4	12	1	0	17	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策を考えながら密を避けて体を動かせるようにサーキット等自由遊びもできるようにしていきたいと思う。 ・密にならないような環境の配慮や消毒による感染対策も出来ていた。活動や場所に合わせて人数制限などの対応を行ってきた。 ・手洗い・消毒など声掛け、見守りを通して日々習慣づいていったと思う。各部屋に消毒、ペーパータオルを常備しており、健康観察表もあり環境も整っていた。 ・体力の回復、維持ができるよう、運動遊びを取入れた。 ・休園期間もあり、子ども達の体力や危険予知能力の低下も心配されていたが、限られた空間の中で園庭や講堂の運動遊びや保育内容の工夫などで十分補えたと思う。 ・廃材を自由に使える棚を準備したり、素材遊びを取入れ、子ども達が夢中で考えたり工夫できる遊びを提供できた。 ・年中、年長児の保育室で遊べる機会があり、大きくなることへの楽しみが膨らんでいた。
<p>◎異年齢交流によって、異年齢に対しての気持ちが育ったか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の関わりをもつ。 ・活動や生活の中で関わりをきっかけ作りをする。 ・幼児の興味や状況を3学年で共有し、報告しあって活動の内容を工夫する。 	0	5	9	3	17	<ul style="list-style-type: none"> ・密を避けるためか、例年より少なかったように思う。何度かあったが、そこからの発展はなかったのでは？ ・感染対策で異年齢交流がとても難しかったと思うが、劇や合奏等を見て憧れの気持ちや頑張ろうという思いが持っていたと思う。 ・異年齢の交流として数人ずつ他学年のクラスへ行くなどしていたが、密を避けるため、全員の子どもが関わるのが難しかった。 ・例年と違い交流を持ち活動することが難しかったものの、誕生日会や各行事での異年齢の活動する姿を見て、興味期待の気持ちは生まれてきていると思う。 ・縦割り活動をあまり取り入れることが出来ず、関わりが不十分だった。

<p>◎保護者への発信を増やす。 ・日常の遊びや活動をHPにアップする回数を増やす。</p>	6	10	1	0	17	<ul style="list-style-type: none"> ・休園中も体操の発信や日常の姿や色々な活動をアップしていたと思う。 ・HPの更新や学年だよりでのクラスコーナーを増やしたり、動画の配信などに取り組んでいた。 ・日々の小さな出来事や行事に至るまでの写真がアップされていてコメントもあり、とても良かったと思う。 ・ポートフォリオを意識した学年だよりなど出来ていた。 ・全体的にブログや動画の更新の回数が増えていると感じるが、学年によって差があるのが改善点だと思う。 ・保護者の意見も聞きながら回数を検討する必要があると思う。 ・学年だよりをポートフォリオにし、育つ力を描いたり、動画を配信したりと園に入ってもらえないからこそ、保護者にどのように発信するか考えることが出来た。 ・ブログ、動画等発信はしているが、保護者が満足するほどの発信には至っていない。
--	---	----	---	---	----	---

4. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
コーナー遊び	<ul style="list-style-type: none"> ・場所がなく密も避ける中ですることは難しいが、すぐに作って遊べるようなものがあればいいと思う。
異年齢児の交流	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりが持てるよう、交流機会を設けられるようにする。 ・感染対策を考慮した上で異年齢の活動を取り組んでいけるよう計画する。(少人数での交流、ペアを決める、など) ・3学年での共有を意識する。 ・各チーム関わり方に差があったと思うので、今回どんなことをやったのか出し合い、できることから始める。
子ども主体の保育を進めていく	<ul style="list-style-type: none"> ・各部屋の絵本コーナーではなく、図書室を作ってそこで自分の選んだ本を椅子に座って静かに読むことが出来たらいいと思う。 ・子ども達の様子について、週案の中でも時間を見つけ、話しあうことが必要である。 ・主体性について、再度学び、園全体での取り組みを考えて行く。 ・定期的に各学年の保育内容を報告し合う時間を作る。
保護者発信	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にHPを更新(動画配信など)し、子どもの成長や様子を発信していけるようにする。 ・短い動画でも、配信の回数を増やし、頻度を上げていく。
新しい環境で安心して生活できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・改築工事で年度途中で保育室が変わるため、子ども達が不自由なく安心して生活できるように動線の工夫や環境構成なども考えて行く。 ・活動のスペースや動線を見直し、十分な動きがとれるようにする。 ・子ども達の負担、ストレスにならないよう、出来るだけ(工事で出る)大きな音は子ども達のいない時間にしてもらいたいと思う。 ・今年度のように、来年度も年少新入園児の通園を少しの間分散登園にすると慣れるのが早く、園生活をスムーズに始められる。
各学年での差	<ul style="list-style-type: none"> ・園全体で話し合い、考えて行けるようにする。
職員の資質向上、協力・連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領を再度学び、理解を深め、質の高い保育の実践につなげる。 ・職員同士の連携を深め、子ども達に楽しく学べる環境と内容を提供していく。
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援を要する子どもの特性を園全体で共通理解できるようにする。 ・個別支援計画の充実を図る。